

平成 16年 3月期 第 1 四半期業績の概況 (連結)

平成 15年 8月 15日

上場会社名 ティアック株式会社

上場取引所 東
本社所在都道府県 東京都

コード番号 6803

(URL <http://www.teac.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 坂井 淑晃
責任者役職・氏名 取締役本社機構担当 前中 茂志

TEL (0422) 52-5133

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 無
認識の方法との相違点
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成16年 3月期第 1 四半期の業績概況 (平成 15年 4月 1日 ~ 平成 15年 6月 30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満を切り捨てて表示してあります。)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期第 1 四半期	27,125	-	124	-	172	-	659	-
15年 3月期第 1 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	139,012	9.2	834	-	2,333	-	2,779	-

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年 3月期第 1 四半期	9.27	-	-	-
15年 3月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	39.04	-	-	-

(注) 四半期決算の開示については、当第 1 四半期より実施しておりますため、前年同四半期については数値の記載を省略しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の市場環境は、北米市場におきましてはイラク戦争の影響、アジアではSARSの流行による経済停滞の影響を受け、厳しい状況が続き、売上高は当初予想を大幅に下回りました。当社主力事業のコンピュータ周辺機器では、前期から経営課題として進めてまいりました在庫の圧縮、コストダウン等の結果、依然厳しい価格競争の中にあって前年同期と比較し利益面では改善を見ることができました。コンシューマ製品におきましては、従来の商品戦略から高付加価値製品への移行に伴い、売上高は減少しておりますが前年同期と比べ利益面での改善を見せております。情報機器製品では民間航空会社の業績不振の影響を受けたものの、交換・保守需要により順調に推移しました。この結果、当第1四半期における売上高は271億2千5百万円、営業利益1億2千4百万円、当第 1 四半期純損失は6億5千9百万円となりました。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円	銭
16年 3月期第 1 四半期	70,267		15,272		21.7		214.75	
15年 3月期第 1 四半期	-		-		-		-	
(参考)15年3月期	77,137		16,014		20.8		225.17	

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の財政状態としましては、総資産は702億6千7百万円(平成15年3月期771億3千7百万円と比較して68億6千9百万円の減)、また負債の部合計は主に借入金、社債等の有利子負債の減少により549億5千7百万円(平成15年3月期610億7千6百万円と比較して61億1千8百万円の減)、資本の部合計は152億7千2百万円(平成15年3月期160億1千4百万円と比較して7億4千1百万円の減)となりました。その結果、当第1四半期の株主資本比率は21.7%となり、平成15年3月期と比較して0.9ポイント改善いたしました。

3.平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期 純利益	1株当たり 予想当期純利益	
				円	銭
中間期	百万円 60,000	百万円 200	百万円 2,300		32.34
通期	131,000	1,500	1,400		19.69

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループの第1四半期の売上高は、パソコン市場の回復が見られるものの、市場環境は予想以上に厳しく、イラク戦争やSARSの影響もあり、当初予想を大幅に下回りました。これを受け、一段の人件費削減策実施による希望退職者増加分の特別損失約18億円の追加計上などを加え、主力のPC周辺機器事業を中心に中間期・通期の売上高、経常利益、当期純利益を見直した結果、連結・単独ともに前回公表値を下回ることとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

(参考)平成16年3月期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期 純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円	銭	円
中間期	51,500	300	2,100	-	-	-
通期	108,000	900	1,800	-	0 00	0 00

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

(1) 四半期連結 (要約) 財務諸表等
 四半期連結 (要約) 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表	
	当第1四半期末		平成15年3月31日現在	
	平成15年6月30日現在		平成15年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金及び預金	6,616		13,985	
受取手形及び売掛金	18,915		19,782	
有価証券	200		200	
たな卸資産	28,504		26,732	
その他の貸倒引当金	3,979		4,379	
	595		581	
流動資産合計	57,620	82.0	64,499	83.6
固定資産				
有形固定資産	6,172		6,179	
無形固定資産	864		923	
投資その他の資産	5,621		5,545	
貸倒引当金	10		10	
固定資産合計	12,647	18.0	12,638	16.4
資産合計	70,267	100.0	77,137	100.0
(負債の部)		%		%
流動負債				
支払手形及び買掛金	16,137		14,962	
短期借入金	22,700		25,944	
一年以内償還予定社債	1,300		3,300	
賞与引当金	366		702	
その他の流動負債	5,553		5,017	
流動負債合計	46,057	65.5	49,926	64.7
固定負債				
社債	500		500	
長期借入金	1,984		4,548	
退職給付引当金	6,380		6,067	
その他の固定負債	35		33	
固定負債合計	8,900	12.7	11,150	14.5
負債合計	54,957	78.2	61,076	79.2
(少数株主持分)				
少数株主持分	37	0.1	46	0.1
(資本の部)				
資本金	7,730	11.0	7,730	10.0
資本剰余金	11,334	16.1	11,334	14.7
利益剰余金	1,621	2.3	961	1.2
その他有価証券評価差額金	9	0.0	31	0.0
為替換算調整勘定	2,153	3.1	2,030	2.6
自己株式	27	0.0	27	0.0
資本合計	15,272	21.7	16,014	20.8
負債、少数株主持分及び資本合計	70,267	100.0	77,137	100.0

四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	当第1四半期会計期間		自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	27,125	100.0	139,012	100.0
売上原価	20,411	75.2	109,900	79.1
売上総利益	6,714	24.8	29,111	20.9
販売費及び一般管理費	6,590	24.3	28,277	20.3
営業利益	124	0.5	834	0.6
営業外収益	204	0.8	834	0.6
営業外費用	501	1.8	4,001	2.9
経常損失	172	0.6	2,333	1.7
特別利益	3	0.0	1,296	0.9
特別損失	278	1.0	835	0.6
税金等調整前当期(四半期)純損失	448	1.7	1,872	1.3
法人税、住民税及び事業税	220	0.8	446	0.3
法人税等調整額	-	-	458	0.3
少数株主利益又は損失()	9	0.0	2	0.0
当期(四半期)純損失	659	2.4	2,779	2.0